



2026年6月5日

各位

会社名 株式会社テラスカイ
代表者名 代表取締役CEO社長執行役員 佐藤 秀哉
(コード:3915、東証プライム)
問合せ先 取締役CFO専務執行役員 塚田 耕一郎
(TEL. 03-5255-3410)

ブリッジインターナショナルグループ株式会社との資本業務提携及び 第三者割当による自己株式処分の引受に関するお知らせ

株式会社テラスカイ(以下「テラスカイ」)は、2026年6月5日、ブリッジインターナショナルグループ株式会社(東証グロス:7039、以下「ブリッジインターナショナルグループ」)との間で資本業務提携(以下「本資本業務提携」)に関する契約(以下「本資本業務提携契約」)を締結するとともに、ブリッジインターナショナルグループが第三者割当により処分する自己株式を引き受けること(以下「本取引」)を決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 本資本業務提携の目的および理由等

近年、企業の営業活動の効率化やDXの推進を目的に様々なセールステックやAI等の導入が進む一方で、部門間のデータ・KPIの分断やデジタル人材の不足により、ITツールが収益の成果に直結していないという課題が存在しています。

顧客企業の持続的な成長を支援するプロアクティブな営業体制を提供すべく、ブリッジインターナショナルグループのインサイドセールス・アウトソーシングのノウハウと、テラスカイのSalesforceやAIをはじめとする最新技術を掛け合わせることで、真の営業支援体制を構築すべく、両社は業務提携を合意いたしました。

両社は本資本業務提携によって、より一層強固なパートナーシップを築き、営業支援における革新的なサービスを提供し、顧客企業の事業成長に貢献してまいります。

2. 本業務提携の内容

① 「セールスエンゲージメント BPaaS」の共同開発および提供

両社の強みを掛け合わせた新しいBPaaS(Business Process as a Service)を共同展開します。テラスカイはSalesforce、Agentforce、mitoco Buddy等の最新セールステックの提供、およびAIエージェントの設計・導入・AIOps体制の構築を担います。一方ブリッジインターナショナルグループは、豊富なノウハウに基づく

インサイドセールス・アウトソーシング(ISR/SV 派遣・運用)の提供と業務設計を実行します。

② AI 共創型セールスプロセスの確立

マーケティング、インサイドセールス、フィールドセールス、カスタマーサクセス業務など、全ての領域で AI 活用を推進し、成果に導きます。例えば会議メモからの商談や ToDo の自動更新、提案骨子作成のほか、コールシナリオや顧客向けメールの自動生成、AI によるロールプレイングやモニタリング体制の構築などを行います。

③ レベニューオペレーション(RevOps)によるプロセス統合支援

各プロセスで分断されがちなデータと KPI を統合し、顧客企業の収益最大化を支援します。Salesforce の OSP(Outsourcing Service Provider)制度を活用した業務と IT の一体型アウトソーシングや、顧客の行動データ(WEB 来訪や資料請求等)に基づいたインテントセールスを実践します。

④ 成果連動型ビジネスモデルの追求

従来の定額制 BPO にとどまらず、商談数の増加や LTV(顧客生涯価値)の最大化など、事前に合意した KPI の達成状況に応じた「成果連動型報酬モデル」の確立を目指します。

3. 資本提携の内容

テラスカイは本取引により、ブリッジインターナショナルグループ普通株式(以下「本株式」)113,100 株を引き受けます。これにより、テラスカイはブリッジインターナショナルグループに対する議決権所有割合が3%(2025 年 12 月 31 日現在の議決権総数 35,823 個に対する割合。小数点第3位を四捨五入。)となる予定です。

4. 資本業務提携先の概要

(1) 名 称	ブリッジインターナショナルグループ株式会社
(2) 所 在 地	東京都世田谷区太子堂四丁目 1 番 1 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 吉田 融正
(4) 事 業 内 容	アウトソーシング事業
(5) 資 本 金	552,000 千円 (2025 年 12 月末現在)
(6) 設 立 年 月 日	2002 年 1 月 8 日
(7) 発 行 済 株 式 数	3,768,600 株
(8) 決 算 期	12 月 31 日
(9) 従 業 員 数	722 名 (連結・2025 年 12 月末現在)

(10) 主要取引先	国内大手 IT 企業、外資系テクノロジー企業、大手金融機関など		
(11) 主要取引銀行	三菱 UFJ 銀行など		
(12) 大株主及び持株比率 (2025年12月末時点)	吉田 融正		33.39%
	光通信 KK 投資事業有限責任組合		6.47%
	株式会社日本カストディ銀行(信託口)		2.60%
	荒川 恵介		2.52%
	株式会社 SBI 証券		1.88%
	株式会社愛媛銀行		1.87%
	ブリッジグループ従業員持株会		1.54%
	清水 優樹		1.39%
	曾我 健		1.39%
	塩澤 正枝		1.39%
(13) 当事会社間の関係	該当事項はありません。		
	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2023年12期	2024年12期	2025年12期
連結純資産	4,161百万円	4,396百万円	4,692百万円
連結総資産	5,176百万円	5,987百万円	5,641百万円
1株当たり連結純資産	1,110.35円	1,216.10円	1,306.79円
連結売上高	7,020百万円	8,615百万円	8,564百万円
連結営業利益	913百万円	950百万円	873百万円
連結経常利益	916百万円	998百万円	865百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	644百万円	661百万円	536百万円
1株当たり連結当期純利益	171.41円	182.52円	149.24円
1株当たり配当金	35.00円	35.00円	85.00円

5. 取得株式数、取得価格および取得前後の所有株式の状況

- | | | |
|-------------|------|----------------------------|
| ① 移動前の所有株式数 | 普通株式 | 0株 |
| ② 取得株式数 | | 113,100株 |
| ③ 取得価格 | | 182,317,200円(1株あたり:1,612円) |
| ④ 移動後の所有株式数 | | 113,100株 |

6. 日程

- ① 取締役会決議日: 2026年5月25日
- ② 契約締結日 : 2026年6月5日
- ③ 株式引受実行日: 2026年6月22日(予定)

(注1)①の取締役会においては、本資本業務提携契約を締結することを代表取締役社長佐藤秀哉に一任する旨の決議を行い、2026年6月5日、代表取締役社長佐藤秀哉が、係る取締役会の一任決議に基づき、本資本業務提携契約を締結することを決定いたしました。

7. 今後の見通し

本件による、テラスカイの業績への影響については現在精査中であり、開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上